



## 『活性あるまちなか』の早期実現を

町長＝中心市街地の活性化に取り組む

### 問

町議会では、南会津町商工会事務局長を講師に、「触れ合いまちなか活性化事業実施計画書」についての研修会を実施しました。

これまで、何度も出されてきたこの計画を早期実現し、観光客や交流人口を増加させ「活性あるまちなか」にするのは今だと考えるが。

### 町長

中心市街地の活性化は、行政主導だけでなく、地元商工業者や関係団体などが協働して取り組むことが肝要であり、町の予算状況も深く関係しています。今後は中心市街地を「魅力あるまちなか」にするため、この計画書に基づく事業の実施を検討しながら、地元商工業者の主体的な取り組みにつながるよう、商工会や関係団体などと連携して、賑わいのあるまちづくりと中心市街地の活性化に取り組みます。



商工会が中心となって開催された南会津町商工業まつりのようす  
(平成30年9月23日 南会津ふるさと物産館駐車場)

### 愛宕山を展望台に

町長＝現時点では考えていない

### 問

会津田島駅から一番近い愛宕山山頂は、展望台として町の観光パンフレットに紹介されています。

### 町長

愛宕山は、福島県指定史跡鳴山城跡であり、史跡内の伐採には所有者の同意の他に、史跡の保存に影響を及ぼすため、県文化財保護条例の現状変更申請が必要です。

現在は、頂上付近の立木が大きく育ち視界が良くありません。木を伐採し展望台としてふさわしい場所に整備すれば、大きな観光の名所になるのでは。

前沢曲家集落のように見る対象が明確な場合は、効果があると思いますが、愛宕山については、単に街並みを見せるといった理由では、観光客のニーズや費用対効果の面で現時点において整備する考えはありません。

### その他の質問

- ・ 空き店舗で「いつでも文化祭」、まちなかに賑わいを
- ・ 学校等施設の契約電力を見直し経費削減を